

20歳の自分へ —ビデオメッセージ上映会—

8年前、みやぎ北上商工会青年部津山支部が企画した柳津、横山両小学校の卒業記念事業「20歳の自分へのビデオメッセージ」。子どもたちが成人を迎え、初の上映会が成人式終了後に登米公民館で開催されました。



みやぎ北上商工会青年部
津山支部 支部長
佐藤 誠さん

■企画は8年前に始まった
当支部では柳津、横山の両小学校の卒業生に対し、卒業記念事業を実施しています。8年前「現在・過去・未来をもう一度見直し、これからの人生を歩んでほしい」という思いを込めて、20歳の自分へのビデオメッセージを作ること企画しました。

ビデオメッセージの撮影を開始したのは8年前で、今回が初めての上映会。久しぶりに会ったであろう新成人たちと、その親御さんが見守る中、上映が始まると、会場は笑いに包まれました。終了後皆さんから「ありがとう」と言葉を送り、企画してよかったと思われました。

たと思われました。

■新成人へのメッセージ

私は、小学生の時から親の稼業である自動車整備の仕事に継ぐ事に迷いはありませんでした。しかし、成人式を迎えた時、友達と再会し話をすると、これからの人生をどうすべきか考えさせられました。

今は、結婚して子どもが生まれ、仕事以外にも商工会、PTAや消防団活動もしています。日々の忙しさに追われながらも、さまざまな人と出会い、学び、充実した毎日を送っています。

津山地区限定ですが、この企画は現在も続いています。人生を見つめる一つのきっかけになれば幸いです。

社会に出れば、困難に直面することも多々あると思います。逃げることは恥ではありませんが、立ち向かう勇気を持ち、これからの人生を謳歌してもらいたいです。



佐藤 ちあきさん
津山町・横山1区

— Interview —

—参加者に聴く—



末永 京さん
津山町・元町第一

秋田で大学に通っています。無事卒業し、責任感を持ち、新しいことを受け入れられる柔軟な大人になりたいです。小学生の頃の夢はテレビに出て有名になること。子どもらしい夢だと思いました。

上映会に参加して、みんなに会えてよかったです。小学生の時の夢は自動車整備士。幼かったと感じました。今は医療事務をしています。仕事を頑張り、幸せな家庭を築くことがこれからの夢です。



成人式を迎えて

Turned twenty years old



佐々木 南美さん
東和町・錦織1区

測量関係の仕事をしています。成人式を迎え、大人として自覚を持った行動をしなければならないと思っています。周りに気を配れる大人な女性になりたいです。



岩城 慧光さん
中田町・神畑

高校3年の時、父の病気が判明し、お寺を継ぐ決心をしました。卒業後、神奈川県のお寺で修行しています。立派な和尚さんになることが、亡くなった父との約束です。



金香 那実さん
石越町・第十三

現在は、育児を頑張っています。ママになってみて、自分の母親のすごさに気がきました。私も母のように、面白くて優しい大人になりたいです。

20歳という人生の節目で 新たな一歩を

大人と認められる20歳の門出「成人式」。「思ったよりもまだ子どもかな」「将来どのように生きていこう」とさまざまな思いを巡らせる新成人は多いのではないのでしょうか。20歳の今、どのような未来を描くかによって、これからの進むべき道が変わっていきま

す。将来に迷った時は、まず過去を見つめ、自分とは何かを考えてみてください。今の自分は、過去の自分の積み重ね。これから生きていくヒントは、過去の自分の中にあります。次に未来を見つめ、自分が社会にどんな価値を提供していきたいのかを考えます。そして現状を見つめることで、今やるべきことを探し出すことができるのではないのでしょうか。

今年成人を迎えた821人。目の前には無限の可能性が広がっています。20歳という人生の節目を機に自分と向き合い、新たな一歩を踏み出し、ふるさと「登米市」の誇りを胸に、大きく羽ばたいていくことを期待します。